

2020年1月10日

各位

大和証券株式会社

ダイワファンドラップ情報誌『Sanpo』の創刊について ～心豊かなライフスタイルとの出会い～

大和証券株式会社（以下、大和証券）では、「ダイワファンドラップ」または「ダイワファンドラップ プレミアム」をご契約いただいているお客さまに向けて、情報誌『Sanpo』を創刊・定期発行いたします。

「ダイワファンドラップ」をはじめとする当社のラップ口座サービスは、お客さまにあった運用スタイルをお客さまとともに作り上げていく新しいかたちの資産運用サービスとして、2007年の取扱開始以来、多くのお客さまにご利用いただいております。

この度、創刊する情報誌のタイトル『Sanpo』は、“散歩”を意味します。散歩には、様々な出会いと発見があり、人はその中で、喜びと満足感を手に入れ、自分らしい、新しいスタイルを見つけ出すことができます。そんな散歩のように、『Sanpo』は充実したライフスタイルを創出していくための出会いと発見をお届けいたします。

大和証券では、今後もお客さまのあらゆるニーズに応える最適なサービス・ソリューションを提供してまいります。

情報誌『Sanpo』イメージ



■お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

<手数料等の諸費用について>

「ダイワファンドラップ」(「ダイワファンドラップ」及び「ダイワファンドラッププレミアム」の両方を含みます。以下同じ。)にてお客さまにお支払いいただく費用は、契約資産の時価評価額に対して最大1.76%(年率・税込)となります。その他に、投資対象となる投資信託に関して運用管理費用(信託報酬)などの間接的にご負担いただく費用がかかりますが、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。

<ご投資にあたってのリスク等>

- ・ 投資一任契約とは、当事者の一方が、相手方から、金融商品の価値等の分析に基づく投資判断の全部または一部を一任されるとともに、当該投資判断に基づき当該相手方のための投資を行なうのに必要な権限を委任されることを内容とする契約です。
- ・ 「ダイワファンドラップ」は、投資一任契約に基づき投資信託証券を対象とした投資運用を行なう取引です。そのため、運用成績は投資対象となる投資信託の価格変動に応じて変化します。したがって、契約資産の額(元本)が保証されるものではなく、これを割込むことがあります。また、運用による損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。
- ・ 投資対象となる投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート(REIT)、コモディティ(商品先物取引等)、株式先物等派生商品、およびこれらを実質的な投資対象とする複数の投資信託証券等に投資しますので、その基準価額はこれら実質的な投資対象の価格などに応じて大きく変動します。なお、これら実質的な投資対象のうち外貨建資産に関しては為替リスクが存在します。当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、円ベースでの価格下落要因となり、投資元本を割込むことがあります。「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行ないませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、為替ヘッジに伴うコストが発生します。「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行なわないので、為替レートの変動の影響を直接受けます。

<ご投資にあたっての留意点>

- ・ お客さまに「ダイワファンドラップ」による運用をご提案する際に「契約締結前交付書面」をお渡ししますので、お申込み前によくお読みください。
- ・ 「ダイワファンドラップ」をお申込みの際には、「ダイワファンドラップ投資一任契約書(兼 契約締結時交付書面)」または「ダイワファンドラッププレミアム投資一任契約書(兼 契約締結時交付書面)」、「ダイワファンドラップ口座約款」、「ダイワファンドラッププレミアムサービス約款」等で契約内容をご確認ください。

■商号等 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

■加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

以上